

2025 年 10 月 15 日

SUBARU Japan Mobility Show 2025 出展概要

～SUBARU のブランド戦略を表現した個性際立つモデルを展示～

SUBARU は、Japan Mobility Show 2025(プレスデー:2025 年 10 月 29 日～30 日／一般公開日:10 月 31 日～11 月 9 日)に出展します。



SUBARU ブース(イメージ)

今回の出展コンセプトは、「ブランドを際立てる」です。SUBARU は「人を中心としたモノづくり」の考えのもと、「安心と愉しさ」を不変の提供価値とし、お客様に寄り添い、技術や商品を磨き続けてきました。今後も SUBARU がお客様にとって「Different」な存在であり続けるために、「安心と愉しさ」を基盤としながら、走る愉しさを表現する Performance シーンと、冒険へ踏み出す高揚感などを表現する Adventure シーンという 2 つのシーンを際立たせ、お客様との絆や共感を深めていきます。

ブース内の、Performance シーンを演出するエリアには世界初公開となる 2 台の「STI」コンセプトモデルを、Adventure シーンを演出するエリアでは「Wilderness」といった個性際立つモデルを展示し、SUBARU ブランドの魅力を提案します。

プレスカンファレンスは、10 月 29 日午後 12:30 から、SUBARU ブース(東京ビッグサイト・東展示棟・東 5 ホール)にて、代表取締役社長の大崎篤が登壇し、その様子を SUBARU On-Tube で配信します。

<SUBARU On-Tube>

<https://www.youtube.com/user/SUBARUOnTube>

<Japan Mobility Show 2025 特設 Web サイト>

<https://www.subaru.jp/jms>

【Japan Mobility Show 2025 SUBARU 出展車両一覧】

Performance シーン		
	Performance-E STI concept	世界初公開
	Performance-B STI concept	世界初公開
Adventure シーン		
	Trailseeker prototype	日本仕様初公開
	Forester Wilderness prototype	参考出品
	Outback Wilderness prototype	参考出品
	1983 Subaru GL Family Huckster	参考出品

【出展内容】

◆Performance-E STI concept



Performance-E STI concept

SUBARU の新世代を牽引する、Performance シーンの未来を表現したバッテリーEV(BEV)ベースのコンセプトモデルです。見ているだけでワクワクするプロポーションと高い空力性能や実用性を融合させながら、ヘリテージも想起させるデザインとし、運転し易いレイアウトと居心地のよい開放的な室内空間を実現。また、様々な革新的技術を採用することで、意のままに操ることができる、感動の運転体験を提案するモデルです。

◆Performance-B STI concept



Performance-B STI concept

SUBARU の Performance シーンを象徴する、内燃機関(ICE)をベースとしたコンセプトモデルです。性能の高さや力強さと、実用性を両立させたデザインを採用。また、SUBARU がこれまで磨き続けてきた水平対向ターボエンジンやシンメトリカル AWD などのアセットを柔軟にアレンジすることで、SUBARU らしい選択肢を広げ、より多くのお客様にクルマを操る楽しさを提案するモデルです。

◆Trailseeker prototype



Trailseeker prototype

SUBARU グローバルバッテリーEV (BEV) ラインナップ第 2 弾となる新型「Trailseeker(トレイルシーカー)」の日本仕様を初公開します。BEV ならではの緻密な制御による走行性能と、クロスオーバーユーティリティビークルとしての実用性を高い次元で両立。日常でも非日常でも使いやすく、アクティブで新しいライフスタイルを後押しするモデルです。

◆Forester Wilderness prototype



Forester Wilderness prototype

「Forester(フォレスター)」をベースに、専用のフロント&リアバンパーや、拡大したホイールアーチクラディング、専用 LED フォグランプなどを装備したモデルです。フォレスターが持つ正統派 SUV としての価値に、タフでラギッドなデザインや、走破性や機能性の強化といった新たな価値を加えることで、個性を際立たてました。

◆Outback Wilderness prototype



Outback Wilderness prototype

「Outback(アウトバック)」をベースに、「お客様の多様なライフスタイルに寄り添い、自然と共生する」というアウトバックのコンセプトを継承しながら、タフでラギッドなキャラクターに磨きをかけ、アウトドアシーンで頼れる走破性と機能性をさらに強化したモデルです。

◆1983 Subaru GL Family Huckster



Photo: Michael Shaffer / Subaru of America

1983 Subaru GL Family Huckster(ファミリー ハックスター)

スバルオブアメリカ*2のモータースポーツ部門が、1983年製 Subaru GL Wagon*1をベースに、最新のテクノロジーを組み合わせ、SUBARUのDNAを感じる外観と圧倒的なパフォーマンスを両立するマシンとして蘇らせたモデルです。時代を越えて、最新のカルチャーと融合させることで生まれる、SUBARUブランドならではの新たな価値の盛り上げりを紹介します。

*1: 日本仕様「レオーネ ツーリングワゴン」(2代目)

*2: Subaru of America, Inc. (SUBARUの米国販売子会社、米国ニュージャージー州カムデン)